

資料提供  
国土交通省と同日提供



令和4年8月26日

担当課	下水道管理課
担当者	吉村
電話	(073) 435-1096
内線	5320

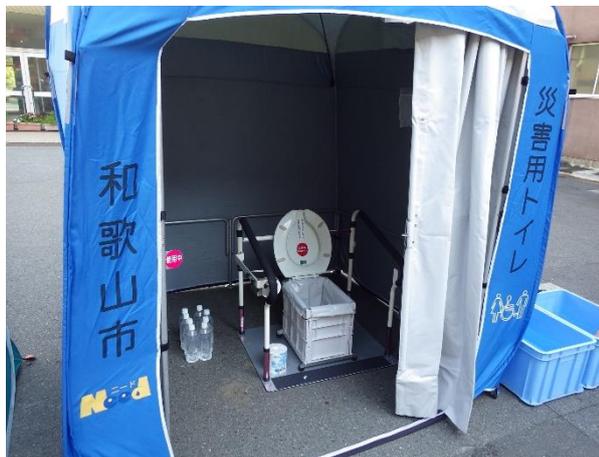
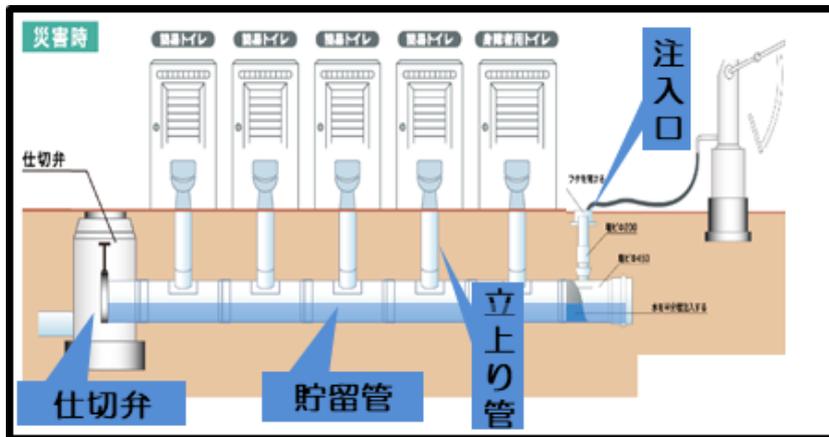
## 令和4年度国土交通大臣賞〈循環のみち下水道賞〉 「防災・減災部門」を受賞しました

### マンホールトイレの実用課題と対策検討 ～大規模断水によるマンホールトイレの実用例～

国土交通省では、健全な水循環、資源・エネルギー循環を創出する「循環のみち下水道」に係る優れた取組や事例を国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」として表彰しています。

本市では、昨年大規模な断水が発生し、初めてマンホールトイレを使用することとなりました。今回の実用において、用品や衛生面などの不備・不足が発生し現場で臨機応変に対応したことを今後活かすため、現場・使用者目線で課題の検討を行ったことが評価されました。

#### 【マンホールトイレの仕組み】



## 受賞の概要

### 大規模な断水に伴いマンホールトイレを設置

- ・市内 44 施設/521 基整備済みのうち、断水区域内の 7 施設/最大稼働時 80 基を実用（小学校 3 か所、中学校 2 か所、公園 1 か所、体育館 1 か所）
- ・約 1 週間の設置使用

### 今後に向けた課題と対策検討案

- ・運用時の維持管理で、排水用の水の確保やテント内の夜間照明設置、便座等の清掃など現場対応を行った
- ・マンホールトイレを実運用した市の責務として課題の集約と対策案を検討し、今後の運用に活用

#### マンホールトイレ 実用維持管理 の課題・対策検討案

不足備品	●課題	○対策検討案
1 トイレ内排水設備 水の補給	●トイレ使用後の流水設備がなく、紙や排便が便器内に残る。	○排水用容器、排水ホース(容器から便器)、容器設置台。またはペットボトルなどが必要。また水の補給対応を検討必要。
2 便座除菌	●衛生面の問題、また便座に身体が接しないように中腰で排泄することにより便座が汚れる悪循環。	○便座拭き用除菌シートもしくは除菌剤が必要。(維持管理的にはトイレトペーパーで拭くタイプのスプレーが理想)
3 清掃用具	●便器、シュート部が汚れており使用できない状態だった。	○便座、シュート部清掃用具(消耗品)が必要。
4 テント内照明 誘導灯	●照明設備がなく、夜間では使用不可。またトイレまでが真っ暗であるため安全・防犯対策がない状態。	○テント内照明(ライト)もしくは屋外照明、場所によってはテントまでの誘導灯が必要。
5 泥除け対策	●雨天のグラウンドでは足元が悪く、車椅子等の使用困難、泥はねによるトイレの汚れなどが懸念される。	○泥除けマットや、水捌け対策としての地盤整地工事が必要。
6 炎天下対策	●10月上旬晴天時でテント内(未使用時)が30℃以上、高齢者では熱中症も懸念される。	○日陰でない場所には仮設テント等で直射日光を遮る対策必要。
7 土嚢・水嚢	●舗装部では強風によりテント固定ピンが抜ける。土部ではトイレ使用により便座固定ピンが緩み抜けてくる。	○場所によっては、土嚢・水嚢により合わせて固定必要。また土部固定ピンは清掃と合わせて点検必要。
8 発電機 電動ポンプ	●井戸取水1組5基で約1時間(男/30代/2人対応)かかり、設置組数・水入替回数が多い場所では人力管理困難。	○電動ポンプ・発電機・燃料等の設備購入、ポンプアップ非対応の井戸改修検討が必要。

表彰式

日時：令和4年9月2日(金) 16:00

場所：中央合同庁舎3号館4階 大臣応接室

※受賞者はオンライン参加